

# 保育所における自己点検・自己評価

- A : たいへん良い  
 B : 良い  
 C : 一部検討を要する  
 D : 改善を要する

項目	内容	評価				意見・改善策		
		A	B	C	D			
保育目標について	(1)保育目標を具体化し、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。		○			目標の具体化には十分な見極めが必要のため、学年や全体で協議できる時間の工夫は今後も必要である。		
	(2)設定した重点目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			社会要請を背景とし、保護者のニーズにおおよそ当てはまっているものであるが、今後も見直していきたい。		
保育について	(1)指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			子どもの姿を捉えることで無理のないねらい・内容作成に努めているが、今後もさらに発達を十分理解していきたい。		
	(2)環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。		○			子どもの姿、発達に応じた、遊びや生活の環境の工夫が必要と考える。		
行事について	(1)行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			ねらいを子どもに下しながら行事を迎えることができた。しかし、何のための行事か深く理解していく必要も感じる。		
	(2)乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。		○			乳児、幼児の視点に立った行事の方法や内容を話し合い、今後検討していくと良い。		
経営・組織	分掌・体制	(1)能率的、合理的な運営組織になるよう努力しているか。		○			時間的な見直しや話し合いの場の持ち方など工夫してきたことで向上しているが、更に合理的になると良い。	
		(2)職務内容を理解し、協働できる体制になるよう努力しているか。		○			仕事内容の理解や協働を一人一人が理解し、意識して動けるよう努力したい。	
		(3)割り当てられた係や仕事を完遂する努力をしているか。		○			満足度や達成度に違いは見られるが、完遂しようとそれぞれに努力した。	
	運営・保健・安全指導	運営	(1)自己の職責を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			それぞれの立場において協力やコミュニケーションを大切に感じ、今後に生かしたいと感じている。
			保健・安全指導	(1)年齢別・クラス経営に生かされるような、具体的保健対策を行っているか。		○		
		(2)避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。			○			訓練を計画的に組み込むことで、災害への対応を学んでいる。
		(3)健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。			○			家庭通信、口頭などで啓発しているが、より効果的な時期、方法も探していきたい。
		(4)乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。		○			医療、発達支援などの観点からも、必要に応じて関係機関との連携を図っている。	
研修	研修	(1)資質向上及び自己啓発に努めるための研修会には積極的に参加し、自己研鑽に努めているか。			○		回覧等で自主的な参加を促してきたが、対象となる職員及び必要な研修の参加が殆どであった。	
		(2)研修会、講習会、地域におけるボランティア活動に興味を持ち、自ら積極的に参加しているか。			○		個々に委ねられているが、意識を高く持てるようにしていきたい。	

項目	内容	評価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
情報について	(1)乳幼児や保護者に関する個人情報を通正に取り扱っているか。		○			個人が特定されるような書類は職員室から持ち出さないようにし、情報漏洩しないよう十分に気を付けている。守秘義務の意識を高めたい。	
	(2)各表簿は、適正な時間・方法で作成、処理しているか。		○			持ち帰りの仕事を減らし、園内で仕事を終えるようにしている事で適正な処理につながっている。	
施設・設備	(1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行い、不都合が生じた場合には迅速な報告・対応・処置を行っているか。		○			毎朝の遊具点検を中心に、安全への配慮は日常的に行っている。今後も迅速に対応していきたい。	
	(2)不審者等に対する周到な配慮を行っているか。		○			日頃から意識しているが、不審者訓練を増やし、全職員が対応を周知出来るようにしたい。	
開かれた保育所づくり	家庭・地域との連携	(1)保護者や地域の人たちと連携しているか。		○			保護者との会話の中で情報交換し、悩み事はすぐに解決できるよう努めている。
		(2)乳幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。また、その意義を理解しているか。		○			近隣施設との交流は豊かな心を創るものであり、今後も子どもたちとの触れ合いを通してつながりを深めていきたい。
		(3)地域におけるボランティア活動に積極的に参加しているか。また、地域の文化や生活に触れているか。			○		地域(支援学校)からのボランティア活動などを間近で見たり、自分達も地域のごみを拾うなどし、今後は子ども達にも下ろしていきたい。
	子育て支援の連携	(1)地域の子育てセンターとして、保育園の実績や状況に応じながら事業を計画し、積極的に実施しているか。		○			園庭解放を曜日を決めて行っている。利用者は少ないため保護者や地域にも知らせていきたい。
		(2)地域に住む子どもどうし、あるいは親子と一緒に遊ぶことができるような場の設定を行う意義を理解しているか。また、交流を図ることに前向きであるか。		○			夏祭りやもちつきなど地域に開かれた行事や、近隣への散歩などで互いの交流を図っている。
	評価部	(1)地域の保育園理解に積極的に努めているか。また、保護者の意見を知る努力をし、相互の連携を図り、保育に反映させているか。		○			保護者の意見や感想などは真摯に受け止め、迅速に対応するよう努めている。今後も引き続き対応できるようにしていきたい。